



表紙写真  
真清田神社 縁起物

P2 豊島会頭 年頭所感

P3 小林日商会頭 年頭所感

P4 スタートアッププログラム 2022 開催報告





## 令和5年 年頭所感

一宮商工会議所  
会頭 豊島半七

令和5年の新春にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

世界中の社会・経済に大きな影響を与えている新型コロナウイルス感染症にあつては収束と拡大を繰り返す中、共存の流れへと移行し、企業活動もコロナ以後を見据えた動きへ進むなど、新しいフェーズに入ってきております。

一方、ロシアのウクライナ侵攻に端を発する世界的な資源・原材料高など世界経済は予測困難な混沌とした状況にあり、そんな中、我が国では中小企業の経営に直結する税制改正である「消費税インボイス制度」の導入が目前に迫るなど、中小企業を取り巻く環境は大変厳しいものがあります。

一宮商工会議所の活動に目を向けると、昨年前半はコロナ関係支援金の窓口として大変多くの相談に対応をさせていただきましたが、こうした業務も夏以降は落ち着き、イベント関係はコロナ前の状況に戻りつつあり、秋の「だいたいフェスタ大集合 for Halloween 2022」は、ほぼフルスペックで開催する事が出来ました。また、2年目を迎えた「スタートアッププログラム 2022」では、ピッチコンテストのエントリー数が大幅に増えるなど、広く認知度が高まってきていると感じています。

さらに当所は、議員改選に伴い11月1日より新体制がスタートしました。改選後、最初の年となる令和5年は、例年通り次の3つの区分に沿って事業を進めますが、それぞれ以下の重点事業に取り組んでまいります。

### 1. 中小企業の支援・育成

長引く新型コロナウイルス感染症の影響に加え、物価高騰により事業環境が厳しさを増す中、地域中小・小規模事業者が行うポストコロナ・ウイズコロナ時代の社会経済の変化に対応した新事業展開等に対処するため、政府等の各種支援策についてきめ細やかに周知し、施策の活用支援を徹底します。

コロナ禍と相まってデジタル技術の普及が進み、低廉なサービスの活用によるデジタル化が進んできています。中小・小規模事業者にとって身近なDX導入となる、「自社のPR動画作成」を手始めに、デジタルを活用した業務効率化や販売促進に向けた取り組みを支援していきます。

税制改正等により、令和5年10月から適格請求書等保存方式（インボイス制度）が開始され、電子帳簿保存法も令和6年4月からの適用となっています。地域中小・小規模事業者への制度周知の徹底を図るべく各種セミナー、相談会の開催は勿論、インボイス枠が拡充される政府補助金等の活用や、インボイス対応に必要なデジタルツールが試用できる場を設けるなど、幅広く支援してまいります。

### 2. 地域経済の活性化

当地域での次世代産業創出に向けた機運醸成を図るため、今年も3年目となるスタートアップのピッチコンテストを開催します。また、ピッチコンテスト参加者等への各種支援策としては、当所のネットワークを活かしたより専門的な機関の紹介・仲介の他、当所の持つ創業に係る融資や経営相談等の機能をフルに活用して支援に取り組んでいき、具体的な事業化支援を行います。

なお、一宮市全体の魅力アップや企業誘致など経済発展に関する事項を中心に市と連携・協働しつつ、総合的に調査研究する「一宮未来創造委員会」を設置します。従来のまちづくりの範疇に限らず、市内でいくつかの大型開発（構想）が進みつつある現状を踏まえ、必要に応じて市に対し意見・要望等を行うことを想定しています。

### 3. 地方創生と交流人口の増加

一年を通じた「おもてなし」イベントとして定着してきている4つのイベント（モーニング、コスプレ、秋まつり、イルミネーション）に精力的に取り組む、交流人口の増加に努めます。

一宮市が中心となって取り組んでいる、「一宮市ウォーカーブル空間デザインプロジェクト」等のイベントとも、連携・協力関係を強化して取り組んでまいります。

最後に、会議所事業に対する会員の皆様方の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様にとって本年が輝かしい飛躍の年となるように祈念申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

令和5年 元旦



## 令和5年年頭所感

「日本再生・変革に挑む

～志を高く、新しい時代を切り拓く～」

日本商工会議所  
会頭 小林 健

明けましておめでとうございます。2023年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

私は、昨年11月の会頭就任時に「日本再生・変革に挑む」とした所信を表明し、「変革の連鎖」によって日本再生を成し遂げるために全身全霊を傾けることを会員の皆さまに誓いました。また、その後、全国各ブロックの商工会議所の皆さまや都内の中小企業経営者と対話する機会を得て、「現場主義」と「双方向主義」を継承・徹底させていかなければならないとの思いを新たにしました。われわれ商工会議所は、今年も一丸となって事業者の皆さまの声を適切に政策提言や事業活動に生かしつつ、地域経済、日本経済の発展のために力を尽くしてまいります。

さて、わが国は、過去20年以上にわたり物価、賃金、生産性がほぼ横ばいという停滞が続き、先進諸国に比して相対的に競争力は低下しています。さらに、昨年、コロナ禍に加え、ロシアのウクライナ侵攻、世界的なインフレなど、大きな環境変化が次々と押し寄せ、極めて予測困難な状況が続いています。

本年は、こうした大きな環境変化に対応しつつ、人口減少や少子高齢化、社会保障費の拡大、財政赤字、人手不足、エネルギー問題、さらには加速するデジタル化やグローバル化への対応などの構造的課題にわが国が正面から取り組み、成長軌道に戻していくための重要な年になると認識しています。足元では、複合的な要因による物価上昇・円安の影響で中小企業は厳しい状況に置かれていますが、われわれ、企業が成長の原動力であるという当事者意識を持ち、現実を直視し、果敢に自己変革に挑まなければ、この時代を生き抜くことはできません。今こそ、渋沢栄一翁の「逆境の時こそ、力を尽くす」という信念に学び、企業経営者が積極的に行動を起こしていかなければなりません。

私は、経営者の責務は、経済価値、社会価値、環境価値の三つを同時に追求すること、即ち社会に責任を持ち、貢献することだと考えています。中小企業は、変化に対する柔軟な対応力を有しており、経営者と現場の距離も近く、経営者の理念を共有しやすい土壌があります。中小企業こそが自己変革と地域貢献・社会貢献の主役であり、日商の会頭として、私が先頭に立って自己変革に挑戦する中小企業のイノベーション創出と付加価値向上を通じた成長を支援、大企業と中小企業が共存共栄できる社会を目指していきたいと考えております。

一方、政府の重要な役割は、企業の挑戦を支えるための環境整備にあります。特に「民間投資の強力な推進」「持続的に賃上げできる環境整備」「サプライチェーンの強靱化と経済安全保障」「多様な人材が活躍できる国づくり」の四つの対応を政府には求めたいと思います。資源を持たないわが国が持続的に成長するためには、競争力のある「科学技術創造立国」としての地位の確立を目指し、成長のエンジンとなる新たな産業分野へ投資を強力に促進していくことが不可欠です。そのためにも、政府は、新しい資本主義の重点投資4分野における官民の適切な役割分担、リスクシェアリングを図り、企業の成長期待を高めるとともに、十分な規模の政府支出、税制、民間投資を促す大胆な規制改革に取り組んでいただきたいと思っております。

エネルギーに関しては、安定供給の確保とともに、2050年カーボンニュートラル実現に向け、GXの活用や原子力を含むエネルギー政策を政府が前面に立って推進することが求められます。さらに、中小企業が賃上げできる環境整備に向けて、取引価格の適正化、デジタル化の推進等、生産性向上への支援強化が必要です。生産拠点の国内回帰を含め、多様化する供給網の整備も急務であり、企業の予見性を高め、自由な経済活動を阻害しない経済安全保障に取り組むべきであると考えます。

商工会議所としては、地域の第一線で活躍する会員企業の皆さまと共に、こうした課題や変化をタイムリーに察知し、商工会議所自らも変化に対応できる強い足腰を鍛え、「中小企業のイノベーション創出・成長支援」「大企業と中小企業の共栄共存の実現」「人と企業が輝く地域の創造」の3本柱の実現に向け、全力で取り組んでまいります。

昨年、日本商工会議所は100周年を迎えました。次の100年に向けて、本年が、「日本再生・変革に挑む」ための力強い一歩を踏み出す年となるよう、スピード感をもって実行していく組織、志を高く、新しい時代を切り拓いていく組織を目指してまいります。皆さまの一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

# 会議所Topics

## 豊島会頭が年末の警察慰問を行う（12/1）



▲慰問品を渡す豊島会頭

12月1日、一宮警察署にて年末の警察慰問を行いました。

これは日頃の警察活動に感謝し、その労を労うとともに、年末特別警戒中の署員を激励するために毎年行っているものです。

当日は豊島会頭が一宮警察署を訪問し、中神署長へ日頃の感謝と激励の言葉を併せて慰問品を手渡しました。

## スタートアッププログラム 2022（12/4）を開催

### グランプリはダブルフロンティア株式会社「ツイディ(twidy)」に決定しました！

次世代産業振興委員会（委員長：青木 俊憲）は12月4日、本所大ホールにて「スタートアッププログラム 2022」を開催しました。本事業は、一宮市の地域課題解決をテーマとしたビジネスプランコンテストで、昨年度に続いて2回目の開催となります。

57件の応募の中から厳正な審査の結果、グランプリは、ダブルフロンティア株式会社 代表取締役 八木橋 裕氏による『「SDGsを達成し「食」から狭域経済を化する地域密着デジタルプラットフォーム「ツイディ」』となりました。

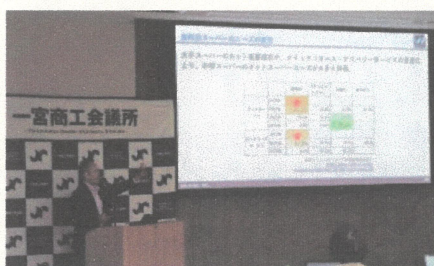
毎日の買い物が困難となってしまう免許返納後のシニア世代や、育児や家事の負担軽減を求める共働き世帯・ファミリー世帯への課題解決となるだけでなく、地域のスーパー等と、デリバリーを担うことができる地域の事業者との協業も期待できるビジネスモデルであることが評価されました。



### 【グランプリ】

株式会社ダブルフロンティア 代表取締役 八木橋 裕氏

『SDGsを達成し「食」から狭域経済を活性化する地域密着デジタルプラットフォーム「ツイディ」』



▲当日の様子

本事業に関するお問い合わせや、登壇企業に対するマッチングなどについては事務局までお問い合わせください。



▲アーカイブ配信はこちら



▲ダブルフロンティアHP



日本発の地域密着型お買い物代行サービス

## 青年部だより

### 日本商工会議所青年部 40 周年記念事業「感謝と誓い～想いを継ぐ宣誓の光～」に横井会長らが登場(11/30)

青年部（会長：横井 浩）は 11 月 30 日、東京の両国国技館にて「日本商工会議所青年部（以下「日本 YEG」）40 周年記念事業 感謝と誓い～想いを継ぐ宣誓の光～」が開催され、横井会長らメンバー 8 名が出席しました。

本記念事業は、日本 YEG におけるこれまでの歴史を「継ぎ、紡ぎ、繋いで」こられた諸先輩方や関係各所へ感謝を表し、未来を担う青年経済人として使命を感じることができる機会を提供することを目的に開催されました。

当日は、これまでの各青年部間による連携への感謝とこれからの躍進を祈念し、46 都道府県にて一斉に花火が打ち上げられました。



## 女性会だより

### 女性活躍推進セミナー「一緒に考え、一緒に成長し、一緒に喜ぶ」を開催(12/12)

女性会（会長：中村弘子）は、12 月 12 日、本所 3 階大ホールにて東邦学園硬式野球部総監督 森田泰弘 氏による女性活躍推進セミナーを開催し、ゲストとして、森田氏と同級生で一宮市出身の大矢正成 氏にもご出席いただきました。

ご自身の現役時代には野球を通して努力と自律を学び、監督就任後は「生徒が主役」を念頭に置いた指導に力を注ぎ、15 年計画で甲子園にチャレンジし、初めて女子マネージャーを採用したお話など、貴重な経験をユーモアを交えてお話いただきました。女性がますます活躍の場を広げていく可能性を感じる講演会でした。



◀ 森田氏(左)と大矢氏(右)を囲んで

### 総務・広報委員会主催の臨時会員総会を開催(12/15)

青年部（会長：横井 浩）は 12 月 15 日に、一宮商工会議所 3 階大ホールにて臨時会員総会を開催しました。

当日は 73 名が出席し、令和 5 年度の会長および役員を選任議案が承認され、令和 5 年度会長に江崎 正和 氏（江崎織物㈱）が選任されました。

また本所青年部創立 30 周年の年である令和 7 年度に、東海ブロック大会を一宮へ誘致する議案も承認されました。

総会終了後はコロナ対策を徹底し、懇親会が行われ会員相互の交流を図りました。



### 女性会 会長 中村 弘子より新年のご挨拶

新年おめでとうございます。昨年では会議所会員各位より女性会の活動に多大なるご協力をいただき心からお礼申し上げます。



◀ 会長 中村 弘子

この 3 年間、コロナ禍にあつて女性会ではハイブリッド(オンラインとオンサイトの併用)による会議を始め、全員で知恵を出し合い工夫を重ねながら活動を続けてまいりました。

そして昨年 4 月より女性会会員からのお声を基に、新たに広報委員会を立ち上げ女性会の活動を広く発信していく土台を作ってまいりました。

この 3 年間の経験を通し、今激動の時代にあつて、柔軟に変化していくことや、人と人とのつながりを大切にしていくことがより重要になっているのではないかと感じております。会員相互の信頼関係を深めながら、事業を発展させ、また一宮市の発展にも貢献できる女性会になるよう心を尽くしてまいります。本年もご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

# 活用しよう！ 商工会議所

## 《融 資》

新型コロナウイルス感染症による影響を受けている事業者を支援いたします。コロナ感染症の影響で厳しい状況にある事業者の資金繰り対策として、制度融資を活用しましょう。

### □日本政策金融公庫

下記、2制度の申込期間は、令和5年3月31日まで延長されました。

#### ◆新型コロナウイルス感染症 特別貸付

直近1カ月の売上が過去4年間の同期と比較して5%以上減少している事業者に対し、融資枠別枠の制度が創設されました。融資後の3年間0.9%の金利引き下げが実施されています。

	中小事業	国民事業
融資限度額 (別枠)	6億円	8,000万円
金利 (当初3年)	1.08% (0.18%)	1.23% (0.33%)

#### ◆新型コロナウイルス対策 マル経融資

直近1カ月の売上が過去4年間の同期と比較して5%以上減少している小規模事業者が対象となり、通常のマル経に対してコロナの影響を踏まえた特例措置として別枠1,000万円の範囲内で、当初3年間、通常の貸付金利から0.9%引下げます。また、据置期間を運転資金で3年以内、設備資金で4年以内に延長されました。

### □愛知県

下記の制度は、10月3日に新設され、申込期間は令和5年3月31日までの利用です。

#### ◆経済環境適応資金『新型コロナ借換』

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている事業者への支援として実施した融資制度（「ゼロゼロ融資」）の借換えを目的とした【新型コロナ借換】を創設することで、現在、厳しい状況にある中小・小規模事業者に対する資金繰り支援が強化されています。

融資対象	コロナ関連融資対象とした借換 ①第4号 ②第5号 認定の指定事業所
資金用途/ 融資限度額	運転資金 8,000万円
融資期間・利率	①15年以内1.6% ②15年以内1.7%
信用保証料	0.67% 又は 0.79%
据置期間	5年以内

【問合せ】 中小企業相談所 ☎72-4611

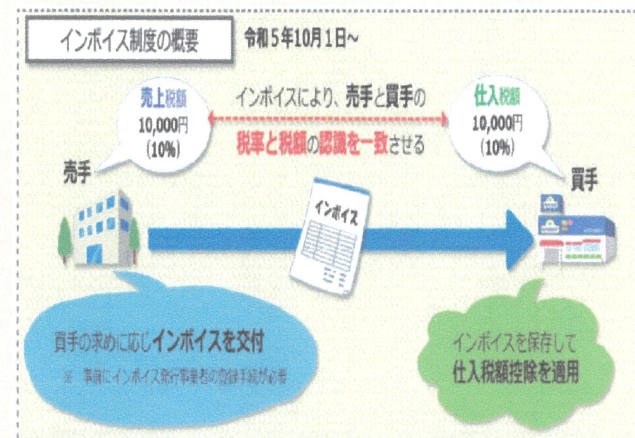
## 《税 務》 令和5年10月より 消費税のインボイス制度が始まります！

### □インボイス制度とは…

売手であるインボイス発行事業者は、買手である取引相手（課税事業者）から求められたときは、インボイスを交付しなければなりません（また、交付したインボイスの写しを保存しておく必要があります）。

### ◆仕入税額控除の適用

買手は仕入税額控除の適用を受けるために、原則として、取引相手（売手）であるインボイス発行事業者から交付を受けたインボイスの保存等が必要となります。



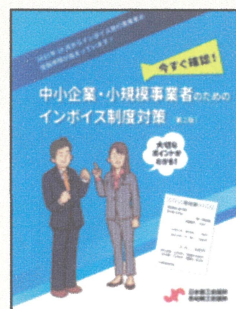
※与党 令和5年度税制改正大綱（案）（12/16時点）では、円滑・適正な納税のための環境整備として、「2割特例」「少額特例」「インボイス登録制度の見直しと手続の柔軟化」他について記されております。詳細は下記までお問合せください。

【問合せ】 インボイスコールセンター

☎0120-205-553

### ◆日本商工会議所 発行冊子

「中小企業・小規模事業者のためのインボイス制度対策 [第2版]」小冊子を同封しておりますのでご一読ください。



中小企業・小規模事業者に  
おすすめ！  
シーン別でわかりやすい！



←詳細は  
こちら

【問合せ】 中小企業相談所 ☎72-4611

## 令和 4 年分 所得税等の確定申告のご案内 e-Tax がさらに便利になります！

令和 4 年分の確定申告を予定されている方へ  
国税庁ホームページの確定申告書等作成コー  
ナーを是非ご利用ください。

- ①令和 5 年 1 月から過去にマイナンバーカー  
ド方式で申告された方は、マイナンバーカー  
ドの読み取り回数が 1 回になります。
- ②令和 5 年 1 月から青色申告決算書・収支内  
訳書がスマホで作成可能となります。また、  
パソコンの画面もリニューアルされます。

【問合せ】 **e-Tax の使い方** はヘルプデスクへ

☎0570-01-5901

**申告書作成の不明点等** は一宮税務署へ

☎72-4331



◀確定申告書等  
作成コーナーは  
こちらから



◀確定申告の  
作成方法を  
動画でチェック

【その他問合せ】

中小企業相談所 ☎72-4611

## 「令和 4 年度いちのみや起業家セミナー」 33 名が参加し創業の知識を学びました

本所・ビジネス支援センターは、昨年 11 月～12  
月の日曜・計 5 回にわたり、「令和 4 年度いちのみ  
や起業家セミナー」を大ホール等で開催。起業・  
創業についての基礎知識を学びました。

「いちのみや起業家セミナー」は、いわゆる「創  
業塾」として、平成 26 年度から継続的に開催して  
いるもので、今年度は、一宮市内での起業・創業

を検討中の方や、起業・創業後おおむね 1 年以内  
の方を対象に参加者募集を行い、例年より多い 33  
名が受講しました。

カリキュラムは「経営」「販路開拓」「財務会計」  
「人材育成」の 4 分野を網羅。同センターでイン  
キュベーションマネージャーを務める森正樹中小  
企業診断士が、7 年連続でメイン講師を務めたほ  
か、日本政策金融公庫一宮支店の吉村元伸融資課  
長、大和総合労務事務所の加藤武志代表にも、専  
門分野で講演いただきました。また今年度は、ビジ  
ネスゲーム「ビズストーム」を実施。参加者には、  
ゲームを通じて経営のポイントを模擬体験いた  
だき、大変好評でした。

例年に比べて年齢層が高く（平均 47.8 歳）、創  
業後のイメージが具体的な方が多かった印象のセ  
ミナー参加者の間では、活発な交流も行われてい  
ました。



▲活発な交流も行われたセミナー



▲ビズストームの様子

(愛知県信用保証協会・広告)

天地：60mm×左右 170mm

# 一宮の企業紹介



# あじさい

## 50代からの業種転換！夢の飲食店経営へ

プラスチックリサイクル業から長年の夢だった飲食店経営へ。本町のこぎり長屋の一角にある「割烹あじさい」は季節の旬な食材を使い本格的な和食を提供しています。経営者である有限会社一荒商会代表取締役社長の荒井 勝さんにお話を伺いました。

### ■プラスチックリサイクル業から飲食店経営へ 大きな決断

岐阜県恵那市出身の荒井さんは、10代よりプラスチックリサイクル業に勤務した後に独立。一宮市あずらで開業します。工場などから回収した廃プラスチックを加工して原材料化し中国などへ輸出。海外でリサイクル商品へと生まれ変わらせてきました。佐千原に工場を移転し事業を拡大しますが、2017年末の中国政府による廃プラスチック輸入の全面禁止により、事業存続の決断を迫られます。他の国々も輸入規制に追従する中で、「今こそ20代の頃からの夢だった飲食店をやってみよう」と、30年以上携わってきた事業を辞め、新たな道へ進む決意をします。57歳の大きな決断でした。



▲荒井 勝さん

元々、食べ歩きが趣味で、プラスチックリサイクル業を通じては月に10日は中国、台湾、韓国などへ出張しており、現地の味覚は仕事終わりの大きな楽しみの一つだったそうです。また、一宮市で開業した縁もあり、飲食店を経営するなら一宮市内で本格的な和食店を、と決めていました。

店舗物件を探していたところ、タイミングよく「本町のこぎり長屋」建設の計画を知り、入居を決めます。



▲本町にあるのこぎり長屋の店舗

そして2020年3月より、一宮市の中心地にあるのこぎり長屋の一棟で念願の和食店を始めます。

### ■コロナ禍でのオープン

「割烹あじさい」は、コロナ禍真っ只中のオープンとなりました。度重なる緊急事態宣言やまん延防止措置の発令によって、夜間営業の飲食店は特に影響を受けざるを得ず、オープン当初から来店いただいていたお客様の足は遠のいてしまったそうです。

オープンから2年程が経ち、「むしろ今からがお店のスタート」と位置づけ、料理長を新たに迎え入れ、昨年10月からは火曜日限定のランチ営業も開始しました。また、「試行錯誤を繰り返しています」と話しながら、一宮の市民にお店の存在を知ってもらおうべく、IT活用を含めた宣伝にも力を入れています。



▲お店の内観

お店には、荒井さんが信頼する北尾料理長による、厳選した旬の食材の料理が並びます。1月からはふぐを使った料理を用意されるほか、「牛肉と魚介類のトマト鍋」「天然ムキ茸と鶏肉の小鍋」や、「海老芋の唐揚げ」「もち唐墨」「おから煮」など、家庭では口にできない食材を使った料理も提供。



料理長の北尾さん

日本料理を専門とし、「あいちの名工」として賞を獲得するほど日本料理を極めています。

一品料理やコース、鍋など、お客様に合った春夏秋冬を感じる味を楽しめるお店づくりを心掛けています。「新型コロナの拡大で一時はどうなること



▲牛ステーキ

かと思いましたが、やっと落ち着いてきました。特別な日などにご来店いただき、美味しい食事と一緒に素敵な時間を過ごしてほしいです」と荒井さんは話します。ぜひ、割烹あじさいで特別で贅沢な時間を味わってみてください。

代表者:荒井 勝 設立:1992年3月

店 舗:一宮市本町1丁目2-18 本町のこぎり長屋 1F  
T E L:0586-82-7370



## 愛知県政 150 周年連携イベント あいち市町村フェア（12/9-11）が開催されました。



△イベントの様子（たし算とひき算）



△イベントの様子（COCORO CAFE）

11月1日、ジブリパーク開園に合わせ、愛・地球博記念公園にて、「愛知県政 150 周年連携イベント あいち市町村フェア」が開催されました。

このイベントは、県内全 54 市町村が集結し、6 週に渡って地元のグルメやワークショップ、ステージイベントなど地元の魅力を発信するもので、一宮市は 5 週目にあたる 12 月 9 日～11 日に開催し、いちのみや食ブランド推進協議会から、たし算とひき算、アートサンドC、一宮活性化プラン協議会（尾州 138 ひつじカレー）、菊一あられ、いちのが日替わりで出店しました。また、一宮モーニング協議会から CAFE banyantree と COCORO CAFE が 3 日間キッチンカーを出店し、一宮市の魅力を来場者に対し発信しました。



△一宮モーニング公式 HP



△いちのみや食ブランド HP

問合せ：いちのみや食ブランド推進協議会 一宮モーニング協議会 事務局（一宮商工会議所内）☎72-4611



## 138 だいだいフェスタ ハロウィン フォトコンテスト 受賞者発表



△フォトコンテスト グランプリ作品

いちのみや秋まつり実行委員会(委員長:鈴木 洋志)は、だいだいフェスタ会期中に開催した「138 だいだいフェスタハロウィンフォトコンテスト」のグランプリ、審査員特別賞並びに入賞を決定致しました！

今年は 91 アカウントから 288 件の応募があり、昨年と比べたくさんの方々にご参加いただきました。ご応募いただきました皆さまありがとうございます。

一宮だいだいフェスタ公式 Instagram(@ichinomiya\_daidai)にて受賞者の作品を投稿しておりますので、ぜひ下記 QR コードからチェックしてみてくださいね！

一宮だいだいフェスタ公式 Instagram ▶



問合せ：いちのみや秋まつり実行委員会事務局（一宮商工会議所内）☎72-4611





## 会議所カレンダー

### 今月のピックアップ

#### 日本銀行名古屋支店支店長による経済講演会の開催について (2/9)

本所では、2月9日(木)に恒例の経済講演会を開催します。

当日は日本銀行名古屋支店長の(中島 健至)氏を講師に迎え、管内の経済動向をはじめとした金融経済情勢や今後の展望などをわかりやすく講演いただく予定です。

- 日 時：2月9日(木)15時30分～16時30分
- 場 所：一宮商工会議所 3階大ホール
- テーマ：最近の金融経済情勢と今後の展望
- 申込み：お電話にて2月2日(木)までに申し込み
- 問合せ：総務部 ☎72-4611



▲講師の中島 健至 氏

#### 【萩原町で県内初導入】otta(オッタ) 子ども見守りサービス「見守り人」にご参加を！

次世代産業振興委員会(委員長：青木 俊憲)の主管で昨年12月に開催した「スタートアッププログラム2021」がきっかけとなり、株式会社ottaの「子ども見守りサービス」が市内萩原連区で導入されています。

本サービスは、「親だけでなく地域が子どもを見守る」というIT技術を活用した新たな見守りサービスで、地域課題解決につながるビジネスモデルとして本所が導入支援を行い、PTAをはじめとする地域の関係者のご協力により実現しました。現在、学校の通学路上に位置する地域の企業・商店様、公共施設等にご協力いただき、「見守りスポット」として基地局ルーターを設置し、専用見守り端末の情報を検知することで位置情報の記録が行われています。

エリア内の検知精度を上げるために見守りスポットを増設する必要がありますが、スマートフォンに「見守り人アプリ」をインストールすれば、基地局ルーターと同じ機能を得られることができます。日々の操作は不要で手軽に地域の安全につながる見守り活動に協力することができますので、是非ご協力を宜しくお願いします。

otta サービス概要▼

地域の見守りに参加されたい方

## 見守り人アプリ

あなたの地域の安心・安全を担う「見守り人」になるためのアプリ。  
日々の操作は不要！インストールするだけで、いつもの運動や散歩やお出掛けが地域の安心に貢献する見守り活動になります！

ダウンロードはこちら /

GET IT ON Google Play

問合せ：企画事業部 ☎ 72-4611

# 会議所カレンダー

※掲載情報は12月28日現在のものです。

1月24日(火)	DX講演会「孝行ムスメの魚屋デジタル革命」
2月9日(木)	日本銀行名古屋支店長経済講演会
2月13日(月)	市内専門高等学校等優秀生徒表彰式
2月16日(木) ~17日(金)	第20回ジャパン・ヤーン・フェア&総合展「THE尾州」
2月20日(月)	会員交流会 「ビジ婚」~新規会員加入3年以内の方限定!ビジネスマッチング~
2月27日(月)	正副会頭会議・常議員会

## お知らせ

### 外国人の子どもたちへの日本語学習支援に関するご寄付のお願い

愛知県では、県内で暮らす外国人の子どもたちの日本語学習を支援するため、企業等の皆様からのご寄付により「日本語学習支援基金」を設け、NPO等が運営する地域の日本語教室等への助成を行っています。地域の日本語教室は、生活に必要な情報を得ることができる居場所としても重要な役割を担っており、教室の継続には支援が必要です。

愛知とともに暮らす外国人の子どもたちが、将来、地域社会を支える担い手となって活躍できるよう、皆様のご支援をお願いします。

問合せ：愛知県多文化共生推進室

☎：052-954-6138



## 新入会員ご紹介

~ご入会ありがとうございました~

事業所名	所属部会名
伊藤電気	土木建設部会
皇子解体工業	土木建設部会
(株)SPACECRAFT architect	土木建設部会
(株)GROW	土木建設部会
(株)ワイズビュー	土木建設部会
くまざわ税理士事務所	金融・理財部会
(有)丸千合同倉庫	金融・理財部会
(株)エポフードシステム	食品部会
しらきそろばん教室	文化・サービス部会
(株)ワイズビュー	文化・サービス部会
(株)森田経営	文化・サービス部会
NSメンテナンス	文化・サービス部会

### ケーブルテレビ ICC からのお知らせ

#### 『地域が取り組む SDGs』

1月16日(月)~31日(火)

株式会社ディーアイディー (一宮市常願通)

【放送時間】9:30~/16:30~/19:30~

#### 企業紹介番組『未来イノベーション』

2月1日(水)~15日(水)

みずしま急配株式会社 (一宮市小赤見)

【放送時間】9:30~/16:30~/19:30~

放送期間中は  
ICC アプリからもご覧いただけます。



☞ ICC アプリ  
ダウンロードはこちら!

★番組にご出演希望の企業様は下記までお問い合わせください。

ケーブルテレビ・インターネット・電話・スマホ

株式会社 アイ・シー・シー

☎0120-993-138

〒491-0858 一宮市常四丁目6番8号 一宮商工会議所ビル

営業時間 9:00~18:00